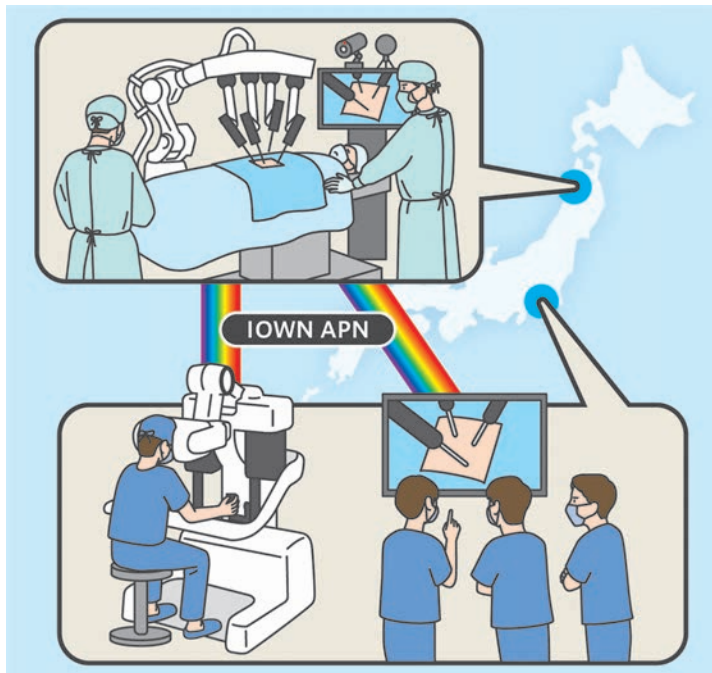
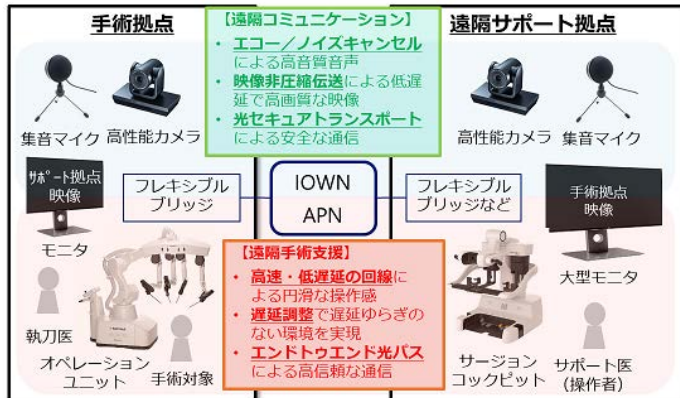


IOWN APNと手術ロボットの遠隔手術支援で外科医師不足解決を促進します



遠隔医療×IOWN APN 遠く離れた場所からリモート手術支援

「遠隔手術支援」と「拠点間コミュニケーション」の双方の通信に対して、高速・低遅延かつ遅延揺らぎのないIOWN APNにより、「まるでそこにいるかのような臨場感」を実現



この研究がもたらす未来

離れた場所からの手術支援や手術指導を可能とし、地方の外科医不足や最新技術を学ぶ機会が増えます。

コラボレーションパートナー

シスメックス株式会社、日本電気株式会社

背景

外科医の不足が深刻化している現状において、手術ロボットによる遠隔拠点からの手術支援を可能とすることで、外科医の移動を伴わない手術件数の増加と外科医の育成が可能になります。

成果の概要

すでに実用化フェーズにある手術ロボットと遠隔拠点から低遅延で利用するためのIOWN APNを組み合わせることで高品質な遠隔手術支援が可能となっています。

技術のポイント1

IOWN APN装置による大容量・低遅延なネットワーク

技術のポイント2

非圧縮大容量映像伝送と音響ソリューションによる高品質・低遅延の映像コミュニケーション

技術のポイント3

エンドトゥエンド光パスとセキュアトランスポート技術による高信頼・高セキュリティの通信

関連展示

N-N03, N-N04, S-N03, N-E12

出展企業

日本電信電話株式会社、NTTエレクトロニクス株式会社、NTTテクノクロス株式会社

問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com